

令和7年
11月29日(土)

2025ふるさと大槌会

関東在住の大槌町出身者による「2025ふるさと大槌会」が東大紅上野本店で開催され、72人が参加しました。町長や議会議員も参加し、地元とのつながりを深めるひとときとなりました。

特に注目されたのは、雁舞堂七福神による華やかな舞の披露。参加者たちはその演技に歓喜し、故郷の伝統を感じた瞬間でした。さらに、大槌町観光交流協会の協力で特産品の販売も行われ、大槌の味を参加者に届けました。

第一部では、会員の高木桜子さんが東日本大震災後に「自分だからこがれ」として、大槌町観光交流協会の協力で特産品の販売も行われ、大槌の味を参加者に届けました。



問 総務課 Tel 0193-42-8710

参加者同士の交流が深まるとともに、町との絆がさらに強化された一日となりました。町からは鎮魂の森「あえーる」の完成報告があり、参加者たちは震災伝承への意気込みを新たにしました。

参加者同士の交流が深まるとともに、町との絆がさらに強化された一日となりました。町からは鎮魂の森「あえーる」の完成報告があり、参加者たちは震災伝承への意気込みを新たにしました。

秋季火災予防運動

子どもたちが地域に火災防止を呼び掛ける運動を行いました。この時期は、暖房器具や調理器具などを使用する機会が多くなります。火の取り扱いや後始末には十分気を付けましょう。

さくらじども園

「ぬりえに込めた「火の用心」の思い」

令和7年11月11日(火)、大槌町消防クラブ、さくらじども園の園児18人が秋季火災予防運動の啓発活動として、県営屋敷前アパートの約100世帯に、火災予防の注意事項が書かれた「防火チラシ」を配布しました。子どもたちは、元気な声で防火を呼び掛けながら、一軒ずつ手渡しました。

このチラシは、園児たちが一枚一枚丁寧に色を塗り、防火への思いを込めながら作成したものです。受け取った町民は、「とてもうれしいです。子どもたちからたくさん元気をもらいました」と園児たちはつらつとした姿に感動していました。



問 総務課 Tel 0193-42-8710

つつみこども園・吉里吉里保育園 ～合同防火パレード～

令和7年11月13日(木)、大槌町消防クラブ、つつみこども園と吉里吉里保育園の園児約70人が合同で防火パレードを行いました。秋季火災予防運動の一環であるこのパレード。園児から「火遊びはしません」「火のそばで遊びません」「みんなで火事をださないように気を付けます」の3つの誓いを宣言し、つつみこども園を出発しました。地元の消防団や婦人消防協力隊のなども加わり、「火の用心」を呼び掛けました。

パレードの途中には、園児によるダンスも披露され、吉里吉里地区に「子どもたちの元気な声が響き渡りました。



問 産業振興課 Tel 0193-42-8725



問 大槌消防署 Tel 0193-42-3121